

事務事業名		企業人権啓発推進事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	商工課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	商工振興係	担当課長名	木村 晴一	
	施策	2 活力ある商業・鉱工業の振興					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 雇用機会の提供と就労支援					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8430	一般	5	1	1	企業人権啓発推進事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	14年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		講座・教室・イベント等開催事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
従業員10名以上の市内事業所の雇用主を対象として、同和問題をはじめとする様々な人権問題について正しい理解と認識を深め、一日も早い差別解消に向けて、研修会を開催する。			活動内容 ・従業員10名以上の事業所を対象に、研修会を実施した。(11月25日)							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			研修会等開催数	回	1	1	1	1	1	
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
従業員10名以上の事業所。			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			従業員10名以上の市内事業所数	社	1,228	1,228	1,228	1,228	1,228	
目的 ③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
同和問題をはじめとする様々な人権問題について正しい理解と認識を深めてもらう。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			研修会等参加者数	人	64	59	70	70	70	
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
安定した雇用の機会が提供されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			佐野地区雇用協会の加入事業所数	社	-	118	126	127	128	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	30	45	30	63	30			
	事業費計(A)	千円	30	45	30	63	30			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報奨金	30	報奨金	30	報奨金	30	報奨金	30
					印刷製本費	15			印刷製本費	33
人件費	人	1	1	1	1	1				
のべ業務時間	時間	30	30	30	30	30				
人件費計(B)	千円	117	118	118	118	118				
トータルコスト(A)+(B)	千円	147	163	148	181	148				

事務事業名	企業人権啓発推進事業	担当部	産業文化部	担当課	商工課	担当係	商工振興係
-------	------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	企業における人権意識の高揚を図り、就職における差別をなくし、公正な採用を実現するために、開始される。開始年度は不明。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成12年12月人権教育・啓発推進法が施行され、国は平成14年3月に人権教育・啓発基本計画を策定する。男女雇用機会均等法が平成19年4月改正施行され、雇用におけるすべての場で男女の均等な機会及び待遇の確保が求められるようになる。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 企業は、多くの人に働く場の提供する雇用主として、就職の機会均等を図る当事者として、基本的人権を尊重した正しい選考体制を確立する責務等を担っているため、整合性がある。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 就職は市民にとって、生活のあんていや社会参加を通じての生甲斐等、生存していくうえで極めて重要な位置を占めている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 企業は、環境対策、法律遵守、人権擁護、社会貢献等の社会的責任を果たすことが重要と位置づけられてきており、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 企業人権啓発懇談会には多くの事業所で参加しており成果はでている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 事業費は講師謝金だけであり、削減の余地はない。 人件費は、合理的に事務を進めており削減する余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 人権を尊重した社会づくりには、企業の果たす役割は大きく、負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	人権問題について正しい理解と認識が図られ、市内事業所の雇用等差別のない状態となる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			